

公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団

2020年度(令和2年度) 事業報告書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

法人の概況

1. 当財団は、昭和28年11月9日に三菱信託銀行（現 三菱UFJ信託銀行）の寄付金をもって設立された。
2. 定款に定める目的
わが国における銀行、信託、証券等の金融部門その他一般産業の進展による社会文化の向上発展に寄与するため、人材の養成及び学術研究の発達を図ることを目的とする。
3. 定款に定める事業内容
 - (1) 将来実業に従事し、または学術の研究に当たろうとする学生及び留学生に対する学資の給与ならびに奨学生に対する指導・助言
 - (2) 学術の研究及び普及の助成
 - (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

事業の状況

2020年度における事業の概要は次のとおりである。

1. 学資給与事業

(1) 一般奨学生

①事業内容

奨学生(支給休止中の学生を含む)の数は358名。2020年4月～2021年3月の奨学金支給額は次のとおりである。

		月額(円)	人数(名)	年度支給額(円)
日本人	大学生	35,000	267	111,510,000
	大学院生	55,000	47	29,040,000
留学生	大学生	70,000	17	12,110,000
	大学院生	100,000	27	26,000,000
合計			358	178,660,000

奨学生の所属大学は次の通りである。

大学別奨学生数
(2020年度)

	日 本 人		留 学 生		合 計
	大 学	大 学 院	大 学	大 学 院	
青 山 学 院 大 学	8	0	0	0	8
岩 手 大 学	3	0	0	0	3
大 阪 大 学	8	4	1	1	14
岡 山 大 学	3	0	0	0	3
小 樽 商 科 大 学	3	0	0	0	3
香 川 大 学	3	0	0	0	3
学 習 院 大 学	4	0	0	0	4
鹿 児 島 大 学	3	0	0	0	3
金 沢 大 学	3	0	0	0	3
関 西 大 学	7	0	0	0	7
関 西 学 院 大 学	7	0	0	0	7
九 州 大 学	6	1	1	2	10
京 都 大 学	8	6	2	3	19
慶 應 義 塾 大 学	14	5	2	2	23
工 学 院 大 学	3	0	0	0	3
神 戸 大 学	6	1	0	1	8
国 際 大 学	0	0	0	4	4
国 際 基 督 教 大 学	4	0	0	0	4
静 岡 大 学	3	0	0	0	3
上 智 大 学	7	1	2	1	11
信 州 大 学	3	0	0	0	3
成 蹊 大 学	5	0	0	0	5
西 南 学 院 大 学	5	0	0	0	5
創 価 大 学	6	0	0	0	6
千 葉 大 学	2	0	0	0	2
中 央 大 学	8	3	0	0	11
筑 波 大 学	4	2	0	2	8
東 京 大 学	11	5	2	3	21
東 京 外 国 語 大 学	2	0	0	1	3
東 京 工 業 大 学	4	3	0	2	9
東 京 理 科 大 学	5	2	0	0	7
同 志 社 大 学	7	0	1	0	8
東 北 大 学	9	3	0	1	13
獨 協 大 学	4	0	0	0	4
長 崎 大 学	3	0	0	0	3
名 古 屋 大 学	7	2	0	1	10
南 山 大 学	3	0	0	0	3
一 橋 大 学	6	2	0	0	8
広 島 大 学	7	0	0	0	7
福 島 大 学	3	0	0	0	3
法 政 大 学	8	0	1	0	9
北 海 道 大 学	5	2	0	1	8
明 治 大 学	7	0	1	0	8
山 梨 大 学	4	0	0	0	4
横 浜 国 立 大 学	6	0	0	0	6
立 教 大 学	9	0	0	0	9
立 命 館 大 学	7	0	1	0	8
早 稲 田 大 学	14	5	3	2	24
合 計	267	47	17	27	358

②採用、面談、交流会等活動状況

イ. 採用

コロナ禍で当初の応募期限を1ヶ月延長したうえで、2020年7月15日に電話会議で開催された選考委員会において、一般奨学生131名及び特別留学生1名の新規採用が決定された。

選考委員会の出席者は次の通りである。(五十音順)

委員	大庭照雄
委員	掛川洋
委員(当財団事業部長)	國房もゆる
委員	小林順治
委員	詹萍
委員	高尾真紀子
委員(当財団常務理事兼事務局長)	富永保人

ロ. 面談

春の面談は、コロナ禍で多くの大学が入構禁止措置を取る状況に鑑み、見送りとした。秋の面談は2020年度に新規採用された一般奨学生130名を対象にウェブ面談を実施する一方、継続生については近況報告を記した面談メモの提出をもって面談に代えた。特別留学生については、2名とウェブ面談を行った。

また、秋の面談の際、一部の大学奨学金担当部署(東大/京大/北大/慶應/上智/関大)とコロナ禍での対応状況や来年度の募集等について、オンラインで意見交換を実施した。

ハ. 交流会

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、例年秋に各地区で開催する交流会ならびにOB・OG会は中止とした。

ニ. 年報

年報「SCHOLARSHIP 2020」を作成、11月上旬に奨学生、大学関係部署、財団関係者等に配布した。

(2) 特別留学生

継続者2名(コロンビア大学、チュラロンコン大学)に対し、次の通り奨学金を支給した。

入学金, 授業料	759,050 円
生活費	1,700,000 円
計	<hr/> 2,459,050 円

なお、特別留学生2名の所属大学は次の通りである。

九州大学、東京大学

2. 研究助成事業

(1) 2020年度の助成対象研究および年度支給額は、次のとおりである。

① リスクセンス研究会 1,700,000円 …… 新規
「債務者の事故・災害・不祥事の発生リスク検知ツールのアセスメント
機能開発」
(代表者 東京大学環境安全研究センター教授 新井充)

② 高齢者法研究会 2,500,000円 …… 新規
「高齢者の経済的課題を支える保護と意思決定支援」
(代表者 横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授 関ふ佐子)

計 4,200,000円

(2) 2021年度の助成案件については、2020年9月1日から11月30日まで公募を行った結果、1件の応募があった。2021年3月31日に開催された選考委員会において審議の結果、助成総額220万円で採用された。

【採用案件】 (※)
高齢者法研究会 2,200,000円 …… 継続
「高齢者の経済的課題を支える保護と意思決定支援」
(代表者 横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授 関ふ佐子)

※ 但し、コロナ禍で海外調査が行われない場合の申請額は1,000千円であることから、当初の助成金として1,000千円を支給し、今後、海外調査が予定通り行われる場合には、1,200千円を追加支給することとした。